



松江市の公民館での社会教育実習

教育学部 特任教授 橘 弘章

島根大学教育学部では、「社会教育士特別プログラム」を開設し、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を支える専門人材である社会教育主事（士）の養成に取り組んでいます。また、社会教育の専門性を活かし「社会に開かれた教育課程」の創造に努める教師の養成にも取り組んでいます。

社会教育士特別プログラムでは、授業の一環として、松江市の公民館と連携した社会教育実習を実施してきました。2024年度は松江市玉湯公民館で実習を行いました。玉湯公民館の文化祭では、松江市立義務教育学校 玉湯学園と連携し、総合的な学習の時間に位置づけた活動として生徒が模擬店を出店しています。生徒たちは高齢者や障がいのある方を含めて誰もが公民館の文化祭に参加しやすいよう、共生社会の理念やユニバーサルデザインについて学習し、模擬店の案内の表示や接客の方法を工夫しています。

社会教育士特別プログラムの学生は、実際に文化祭に参画しながら、玉湯学園の担当教員や公民館職員からこうした取り組みについて学んでいます。学生が将来、地域での経験を活かして、教員として教育活動を設計・実践できるような機会としています。

